

卒業式ですね！

全日制は3月4日（土）、定時制は3月11日（土）に卒業式を実施します。久しぶりに保護者や来賓を招いた卒業式を実施することができることをうれしく感じています。卒業生には、コロナ禍を理由として、これまで様々な活動を制限し、学校行事も規模を縮小して実施してきました。



今回の卒業式は、教員と生徒がお互いの顔をしっかりと見ながら祝意を示すことを趣旨として、**式典中はマスクを外して参加することができる**こととしました。当然、感染等の不安でマスクを外したくないと思う皆さんは、**これまで同様にマスクを着用しての参加で問題ありません**。また、そのような不安を感じる人への配慮として、**マスクを外した際は「無駄話をしない」「くしゃみや咳をする際は、ハンカチ等で口と鼻を覆う」などの対応をよろしくお願ひします**。そんな新しいマナーを徹底できる荒工生の姿を保護者、来賓の皆さんに見てもらってください。

マナーといえは、人と人とのかわりにおいて、当然その場面でしかるべきとされる行儀、作法のこととなります。卒業式は卒業生をお祝いするとともに、保護者の皆様に祝意を伝える日でもあります。そのための約束事です。

- 卒業生とその保護者に対する祝意（おめでとう）の気持ちで参加する
- 制服を正しく着用（コートやジャンパーは着ない）・頭髪を整える
- 式中は静粛に（おしゃべり等をしない）参加する
- 起立・礼などの儀礼をしっかりと行う

卒業生の皆さん。以前私が紹介した「**未見の我**」を覚えていますか。この言葉は、**未だ、見ざる、我（われ）**と書き、自分では気付いていない、自分自身の長所や能力、特性があることを気付かせてくれます。皆さんには、未だ気付いていない自分の内なる力が沢山あります。自分にも他人にも発見されていない自分、試練を経て、成長した先にいる新たな自分には、想像もできないほどの力があります。だから、**今は「できない」「小さく」見える自分であっても、「未見の我」という言葉を思い出して、「未来の自分」を信じ努力を継続してほしい**と、その時にお伝えしました。

卒業生の皆さんは、本校での生活や人、学びとの出会いを通して、今、新しい自分に出会うことができましたか。さらにこの先、**皆さんの未来には想像もできない自分が待っています**。期待して頑張ってください。



ちなみに、私は高校を卒業するときに、教員になることも、校長になることも想像していませんでした。だから、あっと驚く自分が皆さんにも将来待っていると信じています。

がんばれ！荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」

